

# Googleへのヒアリング結果

2018年8月

知的財産戦略推進事務局

# ポイント

## 1. 著作権侵害サイトへの対策

○Googleでは、DMCAに基づく削除通知フォームを通じ、権利者からの情報提供に基づいて著作権侵害ページへのリンクを検索結果から削除している。また、下記4のとおり、一部の削除実績の高い権利者に対しては、TCRP (Trusted Copyright Removal Program)として、一括での削除通知ルートを提供している。

○Google検索へのDMCAに基づく削除通知フォームは、権利者によって提出されなければならない。Googleはコンテンツが合法的にアップロードされたのか判断することはできず、権利者のみがこうした情報をGoogleに提供できる。通知フォームには、通知対象となる著作権侵害ページのURLを記入する欄があるが、侵害ページの中には、URLの変更、ページ内容の更新等を行うことにより、DMCA通知フォームに記載された侵害の事実をGoogleが確認することを困難にするものもある。このような場合、通知を確認するGoogleの担当者からURLの他に追加資料を求めることがある。

# ポイント

## 2. 検索結果から著作権侵害サイトのトップページへのリンクの削除の可否

ODMCAに基づく削除通知は、個々のページごとに行われる。検索結果からのサイトのトップページへのリンクの削除通知については、個別ページへのリンクの削除通知と同様に、Google に対して権利者からの通知があり、トップページにある程度の侵害コンテンツが掲載されていれば可能。削除の可否は、ケースバイケースでの審査となり、通知がない限り審査されない。トップページへのDMCA通知の結果、リンクの削除が認められるために、通知した権利者のコンテンツがページ内にどの程度含まれていることが必要かということについては、削除の判断には複合的な要素が影響しており一概に答えられない。

○今年4月にGoogleの検索結果から漫画村のトップページへのリンクが削除された件についてなどの個別具体的な案件についてLumenや透明性レポートを参照されたい。TCRP (Trusted Copyright Removal Program) のパートナーからの通知も含め、それぞれのDMCA通知の価値は等しく取り扱われる。(なお、TCRP のパートナーは、複数件を一括して通知することができるが、個々の事案の審査においては、個別通知と同様に取り扱われ、特に優先的に確認されるわけではない。)

\* 参考:透明性レポート

<https://transparencyreport.google.com/copyright/overview?hl=ja>

# ポイント

## 3. サイト全体の検索順位降格

ODMCA通知に基づいて削除されるリンクは、通知を受けたページへのリンクに限定され、サイト全体(サイトに含まれているページ全て)へのリンクを検索結果から削除することはない(例えば、ある大規模EC事業者のあるページのレビューに誰かが著作権侵害ページへのリンクを書いたからといって、そのサイトの全ページへのリンクを削除することは不合理)。

○一方、一定のサイトに対する有効なDMCA通知件数を、検索結果のランキングを考慮する際のシグナルの1つとして取り入れている。その結果、有効なDMCA通知を一定数以上受け取っているサイトに関しては、著作権侵害コンテンツの多いサイトとして、原則として、検索結果の上位に表示されづらくなることを意図したシステム設計となっている。

○Googleの検索アルゴリズムはDMCAの通知実績に基づく降格シグナルだけではなく、他の多くの多様で異なるシグナルを参照している。

## ポイント

### 4. TCRP (Trusted Copyright Removal Program)

- Googleは、適切な通知実績が実証されており、かつ毎日数千ページ分ものDMCA通知を継続的に提出する必要がある著作権者を対象としたソリューションとして、TCRPを設定している。私企業であれ団体であれ、TCRPはDMCA通知を大量に提出する必要がある権利者に適したものである。またTCRPパートナーは、TCRP担当チームに個別の質問、要望を送ることができる(より多くの人的支援を受けられる)。大多数のDMCA通知はTCRPを通じてなされている。
- 他方、前述のように、TCRPのDMCA申請は個別のDMCA申請と平等に処理されており、通知の確認や削除の基準等について他の通知と異なる処理をするものではない。GoogleではDMCA通知を受け、該当ページへのリンクを著作権侵害に基づいて検索結果から削除する際には、広告収入を遮断する、サイトが検索結果に表示される順番を下げるなど、単に該当ページへのリンクを削除することを超えて、様々な形での著作権侵害対策を講じている。
- GoogleのDMCA通知は世界レベルで実施されており、降格や資金源遮断を世界的に実施できるというメリットがある。著作権侵害がしばしば国境を超えてなされる現代において、世界レベルでの実施は重要なことである。

## ポイント

---

### 5. Googleが海賊版の資金源を断つために行なっている対策

○有効なDMCA申請があったページにGoogle ディスプレイネットワークの広告枠が設置されていた場合、Googleは広告配信を停止する。